

# 議会最終日討論



## 米原市民報

日本共産党米原市議員  
山脇正孝 Tel.52-1093  
日本共産党米原市議員  
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

# 2議案に反対する討論

6月28日定例会最終日「市税条例の一部改正」と「手数料条例の一部改正」の2議案について反対討論を藤田議員が行いました。「市税条例の一部改正」については堀江議員が賛成討論を行い、「手数料条例の一部改正」については賛成討論はありませんでした。採決結果は表のとおりです。その他議案については全員賛成で可決しました。

### 市税条例 一部改正の反対討論

今回の改正案は令和6年度から森林環境税を個人住民税課税者に対して一律年額1,000円を上乗せして徴収し、国に納付するという国の地方税法の改正に伴うものであります。

### 森林環境税は不公平

今回の森林環境税には大きな問題があるとして、日本共産党は反対してきました。地球温暖化対策は喫緊の課題とはいえ、今回の森林環境税については国は元々、個人だけではなく企業等法人にも負担を求めてきましたが、今回の負担は個人住民税のみに一律課税するものとなっております。今回の税制は原因者負担の原則から企業等の法人も当然負担すべきであり、不公平になっています。

### 県税との2重課税

また、滋賀県では平成18年より「琵琶湖森林づくり県民税」を年額800円（法人は2,200円）（88,000円）すでに徴収しており、事業目的から2重課税となることは明らかです。

### 自治体は人員不足

この税の新設により、市町には森林環境譲与税が交付され、一方、市町は「森林経営管理法」に基づく計画策定や計画に基づく施策を行わなければならないかもしれません。しかし多くの自治

### 手数料条例 一部改正の反対討論

体の現在の人員では計画策定や事業実施が可能なものか不安があると言われています。このようなことから、本来、森林環境を担う人員の確保や計画策定の体制を構築して地方交付税等で措置可能であり、安易に市民負担を行うべきでないことから反対するものです。

### 手数料条例 一部改正の反対討論

### マイナカードは任意、差別反対

今、マイナンバーカードをめぐるトラブルにより国民に不安が広がっています。前回のコンビニ端末による諸証明手数料の減額することについて、マイナンバーカード取得が任意であり取得を希望しない市民に対する差別ではないかとして反対をいたしました。今回は市役所等に設置された端末機の画面操作で諸証明の交付を受けた場合の手数料をコンビニと同額にするという改正です。一部窓口の事務改善にはなると思うが、引き続き、マイナンバーカードを持たないものとの差別が広がることから改正には反対します。

### 適正な受益者負担をどう考えるのか

すでにマイナンバーカード取得者は5月15日現在で84.4%。申請者は90%を超えていると聞きます。すでに市民の大多数が利益を受けることが可能な状況です。受けられないのはマイナンバーカードを持っていない人だけです。このような状況を、いつまでも続けることが妥当なのか、立ち止まって考えるべきです。

### マイナカード優遇は再考を

コストの問題について発言します。この前の予算委員会総務産業建設分科会での質問でコンビニ交付の1件当たりのコストが1,285円との回答がありました。今回の庁舎にキオスク端末を設置するには相当のインシヤル・コストが掛かりますし、また今後ランニングコストも掛かってきます。この今回、減額された手数料とそのコストとの差額、また以前に減額されたコンビニ手数料とコストの差額は、当然一般市民の税金になつてきます。また多くの市民は日常的に証明類を必要とはしていません。すべての費用を受益者が負担せよと言う訳ではありませんが、適正な受益者負担が何なのか、しっかりと考えるべきと考えます。

議員名	会派名	第41号市税条例一部改正案	第43号手数料条例一部改正案
山脇正孝	日本共産党市議団	×	×
藤田正雄	日本共産党市議団	×	×
山口久志	天翔クラブ	×	○
鹿取和幸	天翔クラブ	○	○
磯谷晃	天翔クラブ	×	○
矢野邦昭	天翔クラブ	○	○
今中力松	天翔クラブ	議長	議長
中川松雄	天翔クラブ	○	○
鏑田明	天翔クラブ	○	○
中川雅史	政策研究会マイバラ	○	○
堀江一三	政策研究会マイバラ	○	○
山本克巳	政策研究会マイバラ	○	○
吉田周一郎	政策研究会マイバラ	○	○
振角大祐	無会派	○	○
細野正行	無会派(公明党)	○	○
結果		可決	可決